

## 8-4-13 港湾専門委員会

### 1. 主な活動の記録

#### (1) 港湾専門委員会の開催

専門委員会の開催：6回／年

WGへの参加：随時

#### (2) 施設研修会の開催

脱炭素社会の実現に向けた切り札の一つである洋上風力発電に着目し、国内最大規模で国内初の商業ベースである『秋田洋上風力発電プロジェクト』で、令和4年12月に運転開始した能代港（風車20基）と、令和5年2月に運転開始した秋田港（風車13基）での施設整備、及び稼働状況等を研修し、関連する技術の習得・向上を図るものとした。（現地参加者40名、オンライン参加者104名、プログラム番号202307280001、202307280003、202307280004）

a) 開催日：令和5年9月7日（木）～8日（金）

b) 場所：①秋田港・・・秋田港内海上見学、ポートタワー『セリオン』、AOW風みらい館、飯島地区サンセットパーク  
：②能代港・・・大森地区（-12m）岸壁、はまなす展望台、寒風山回転展望台

#### c) 施設研修内容

① 令和5年1月から商業運転を開始、現時点で風車13基（着床式）による出力54.6MW（=13基×4.2MW）の能力を有している秋田港洋上風力発電事業の概要及び秋田港内及び洋上風車の海上見学。

② 超重量物である洋上風力発電部材（タワー、ナセル、ブレード）を扱う建設基地港（PA港：Pre Assembly）として整備が進められている飯島地区（-11m）岸壁の地耐力強化のための地盤改良工事の概要。

③ 令和4年12月から商業運転を開始、現時点では風車20基（着床式）による出力84MW（=20基×4.2MW）の能力を有している能代港洋上風力発電事業の概要

④ 超重量物である洋上風力発電部材（タワー、ナセル、ブレード）を扱う建設基地港（PA港：

Pre Assembly）として整備が進められている大森地区（-10m 暫定）岸壁の地耐力強化のための地盤改良工事の概要及び現地見学。

#### d) 説明者

① 国土交通省秋田港湾事務所 荒川 所長

② 国土交通省秋田港湾事務所 加賀屋 副所長

#### (3) 講演会の開催

港湾に関わる技術者の港湾技術研鑽を目的に有識者による講演会を開催した。（参加者103名  
プログラム番号 202311280001）

a) 開催日：令和5年12月8日（金）

b) 会場：主婦会館プラザエフ（オンライン配信）

#### c) 講演内容、説明者

① 港湾設計（建設）はどこへ向かうのか

i-construction、BIM/CIM を用いたその先  
若築建設株式会社 中嶋 道雄 氏

② 港湾施設の建設時の脱炭素化に向けた検討

国立研究開発法人 海上・港湾・空港技術  
研究所 構造研究領域 構造新技術研究グ  
ループ長 川端 雄一郎 氏

③ 港湾における高潮・波浪の気候変動による影響評価

国土交通省 国土技術政策総合研究所  
港湾・沿岸海洋研究部 港湾・沿岸防災研  
究室長 本多 和彦 氏

#### (4) 照査特別WG活動への対応

港湾分野におけるエラー事例の収集と分析  
（新たに11事例を追加）、品質セミナー用のテ  
キスト更新、オンデマンド配信した品質セミナ  
ーの講演収録へ対応した。

#### (5) RCCM更新CD-ROM教材の見直し

「港湾及び空港」部門のRCCM更新CD-ROM教材  
の専門技術内容と問題の見直しを実施した。

#### (6) 各課題に対する意見照会等への対応

当協会内の維持管理対策WGや関連する協会  
（港コン協や設計士会）へ対応した。

### 2. 次年度の活動について

港湾施設研修会と技術講演会の開催やRCCM教材更新、エラー防止検討や品質セミナーへの協力等の活動を予定している。

（港湾専門委員会委員長 横井 和幸）